

住民懇談会からの主な質疑及び回答【R2. 2. 16(日)午前10時～12時30分；船岡生涯学習センター(参加者77人)】

質問	主な質疑内容	回答内容
1	(1) 避難所どうしの情報共有がされていなかったと思う。自主防災組織の運営の時間を与えてもらえないし、機会もなかった。 (2) 飲料水や食料は次の日でもいいが、今なければならぬものは何だと思いませんか。 (3) 最後の1つは、コロナウイルスとか流行っているんですけど、赤ちゃんも妊婦もインフルエンザの人もみんな一緒に入れてしまう。たまたま何もなかったのが良かったが、そういったことに対応できる時間も機会も与えてもらえない。	① 自主防災組織に避難所運営をお任せできる体制を今後作れば一番いいが、自主防災組織では温度差があります。今後の課題として、みんなで運営する方策を考えていく。 ② 町民約1万5千世帯を、公共施設に収容することは困難でもあります。 ③ コロナウイルス等が心配ではあるが、台風の中を避難所によくたどり着いている方に対し、あなたはダメですよとは言えない状況です。 ④ 新型コロナウイルスについては、町は警戒本部をしいている。県内で発生したら対策本部に切り替えます。
2	(1) 船岡生涯学習センターと東船岡小学校は、水害で阿武隈川が決壊する危険性が高くなるので、ここは水害では使えないと周知してもらいたい。 (2) 私が学校で話すときには、船岡中学校へ避難と話しているがその認識で正しいのでしょうか。 (3) 水害時のところに△かなんかで、2階以上と書いていただきければと思います。	① ここは優先避難所としていないが、高齢者や障がい者には遠くの避難所への移動は困難なので身近な施設であることから、今回、避難所とした。 ② 「阿武隈川が決壊するので、始めから使わないで下さい」と、お年寄りが来られた時に断ることは難しい。いざという時には2階の利用もできるので、地区で話し合いをしていただきたい。 船岡中学校については、冠水になるリスクはあるが命の危険には支障がないと捉えている。 ① 調査・検討をしてみます。
3	(1) 国土院の内水の被害状況マップがありましたが、撮影された時には新生町や若葉町は既に水が引いている状況だったので、是非今後の対策に活かしていただきたいという要望です。 (2) 2015年(平成27年)にも床下浸水になりかけたが、排水がどこに行くか知りたい。この地区が冠水するときの原因がわからないと、逃げる時にどっちの方向に逃げればいいのか、わからないので事実確認をしたい。 (3) 地域福祉センターの都市下水路の先の水門が閉まっていないという話があった。槻木旧用水路が崩れたことで、排水がなされなかったのか事実確認をしたい。	回答なし ① 新生町、西船迫から東船迫にかけて、生協の脇を通る地区外排水路があり、これを主に、排水しているのが古河水門です。 ② それを補う形で排水機能を持っているのが葦上関から取水している槻木用水路です。これを合わせたのが、この地区の排水機能となっています。 ① 全体の雨量が問題である、ゴルフ場下のトンネルが完全に排水を塞いでいるわけではなく、特にゴルフ場前に、集中して水が溜まってしまいました。船迫地区については排水機能が麻痺してしまったと思います。 ② 最終的に新生町の水は、地域福祉センターの都市下水路に集約されて排水されます。 ③ 今回は、水門を閉めた影響で一番床上浸水が多かったのは、剣水地区だった。
4	(1) ゴルフ場の崖崩れは何時頃かご存じですか。 (2) 崖崩れについては、東船迫の床上、床下浸水の大きな原因だと町長が回答していたので疑問に思った。 (3) 私は今まで白石川から逆流しているのを何回か見ている管理人として、なぜ予知して閉めなかったのかというのが疑問だったので、こういう質問をさせていただきました。	① 私の方に連絡があったのは16日です。 土地改良区では14日の8時19分に地元の区長さん等から連絡を受けました。また、ゴルフ場側と土砂撤去について折衝をしていたと後日報告を受けてましたので、今後連絡体制をしっかりと話すように話した。 ① 排水は、トンネル部分の手前で閉塞し、その崩れた箇所を越水した水が、槻木の方に流れていた。 ② 早めに解消できれば、冠水が長引かなかったということもご理解願いたい。 ③ 防災マップの5ページを見ていただくと分かるんですが、水が抜けにくいということです。なぜ水が抜けなかったかというと全部水門が閉まっていたからです。
5	(1) 柴田町には2カ所での雨量観測地点以外に、柴田小学校、槻木小学校、東船岡小学校、西住小学校に「ポテカ」という気象観測システムが設置されていますが、町では把握されているのか教えてください。 (2) 12日(土)の午後11時30分頃に柴田小学校で、68ミリの時間雨量を観測したが、こういうアプリがあることや参考にしてくださいとは周知できないのか。	① 設置は把握しています。(槻木小、東船岡小、西住小の3校は、町で協定締結をして設置している。) ② 確認しなければいけないとは思いますが、公式な雨量計については、国、県の方が設置し、精度や記録などをホームページ上の河川情報システムでリアルタイムで誰でも見られる。 ③ 参考にさせていただくことには、良い事だと思っています。

質問	主な質疑内容	回答内容
6	<p>(1) 私は浸水よりも、堤防の決壊の方が一番に人災においても、一番大きな被害をもたらすと、皆さんに認識していただきたい。</p> <p>(2) 白石川の堤防の強度を測って、排水機場の能力を計算していかないとダメだと思う。排水機場が十分に発揮できるように、阿武隈川や白石川の堤防の強度を専門家に測ってもらって、排水機場を設置していただきたい。</p>	<p>① 強度を考えないで、河川堤防の対策をやってはいないということをご理解いただきたいと思います。</p> <p>② 阿武隈川の強度については国交省で計算して、下名生の堤防強度に合わせて工事を行っているとのこと。</p> <p>③ 白石川についても、堤防の責任者である大河原土木事務所が、強度とかを考えて対策を講じているはず。改めて大河原土木事務所長にお願いはしますが、情報としては完成堤防という評価をいただいています。</p>
	<p>(3) 旧トッコン跡地に、剣水地区の人達に移動してもらえるように、文化会館を作ってもらいたい。</p>	<p>① 文化会館ではなく、総合体育館になります。</p> <p>② 総合体育館が出来ても、道路が冠水すると来れない事もあるので、高床式も検討していきたい。</p>
7	<p>(1) 柴田町の皆さんは防災意識が非常に低い。3地区で講演したが「私の家は大丈夫ですよ」、「堤防は決壊しませんよ」、「堤防の内側に線路がありますよ」と言われ、地区防災の仕組みを分かっていない方が多い。私は山元町で家を失いました。人命を守ったのは自主防災なんですよ。命を守るというのは自分が最初です。町にお願いしたいのは地区で防災研修をやって欲しい。</p>	<p>① 今回の水害で一番心配したのは、真っ暗な午後8時30分に避難指示を初めて出すことでした。</p> <p>② 阿武隈川が決壊する下名生、剣水、剣塚地域の方々、白石川が決壊する土手内の方々、本当に大丈夫なのかなどの心配は常にある。</p> <p>③ 自主防災組織でその地区の水害の歴史、町の対応、対策を少しずつ話し合い防災教育のレベルを上げない限り無理なのではないかなと思っています。</p>
8	<p>(1) 稲わらが家の中に入ってきた。その稲わらの対策でどうして農家の人に連絡しなかったのか。</p> <p>(2) 土側溝をU字溝にして欲しい。</p> <p>(3) あと、避難所ですけど防災タワーを作りたい。</p>	<p>① 住宅地への稲わらの流入は、私の記憶では今回が初めてだったと思っています。</p> <p>② 住宅地に流れた稲わらについてはご迷惑をかけたと思っています。</p> <p>① 土側溝については、水資源保全隊の方が点検して回っています。どうしても手をかけなければならない場所があれば、個別に対応したいと思います。</p> <p>① 防災タワーはまだ、つくることが出来ない。</p> <p>② 今回、車での避難が大きな課題だったので、高台にあるところを使っていたらいい。船岡城址公園に車が避難していましたので、トイレを開けるなどをして対応していきたい。</p>
9	<p>(1) 自主防災組織を昨年9月に発足したばかりで、かなり弱い組織となっている。メンバーは19名いるが、その中に防災士の加藤さんもいる。強固な自主防災組織を作りたいので町でも支援をして欲しい。</p>	<p>① 今回、地域で顔の見える関係を作っていない限り、情報の伝達はなかなか難しいと感じた。</p> <p>② そのためには防災士、防災指導員の資格を持っている方々を増やすという手もあります。</p> <p>③ 区長さんと防災士、防災指導員の連携を熟成させるには時間がかかるし、人材育成、組織活動に対する支援について、町もやっていかなければならないと考えている。</p> <p>④ 今日を出発点にして、各地域ごと、地域の考え、町の考えを練っていききたいと思います。</p>